



# 学校だより

令和6年10月29日

東京都立小平特別支援学校

校長 鈴木 愛

肢体不自由教育部門・病弱教育部門(病院訪問部) 〒187-0035 小平市小川西町 2-33-1 TEL 042-342-1671

病弱教育部門(センター病院内分教室部) 武蔵分教室 〒187-0031 小平市小川東町 4-1-1 国立精神・神経医療研究センター病院内  
TEL 042-344-4537

残暑が続いていた10月ですが、キンモクセイの甘い香りが街を包み、ようやく本格的な秋が訪れました。「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」「食欲の秋」…。何をすることも気持ちよく取り組めるこの季節、学校でも日々の学習活動や学校行事を一層充実させ、児童・生徒の皆さん一人一人の成長を支えていきます。



## ● 教職員の「働き方改革」について

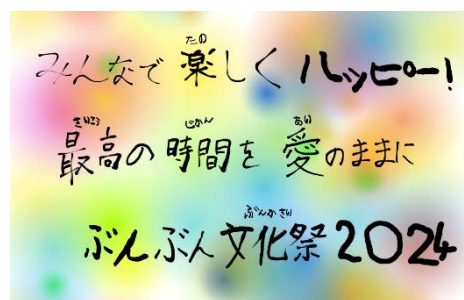
昨今、教員の長時間労働や教員不足が社会問題になっています。児童・生徒に対してより良い教育活動を行うためには、教職員が心身ともに健康で、生き生きと子供たちに向き合うことができる環境づくりが重要です。東京都教育委員会は今年3月に「学校における働き方改革の推進に向けた実行プログラム」([https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/press/press\\_release/2024/release20240307\\_02.html](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/press/press_release/2024/release20240307_02.html))



を策定し、質の高い教育を実現するための学校の働き方改革を推進しています。実行プログラムでは「業務の精査や効率化」「外部人材の活用」「環境の改善」「意識改革」などの方向性が示されています。本校においても、学校閉庁日や留守番電話の導入、「No会議デー」や「定時退庁日」の設定などのほか、校務のDX化や会議資料のペーパーレス化などに取り組んでいます。今後は都教育委員会による教職員相談事業の活用などメンタルヘルス対策も進めていく予定です。教職員が誇りとやりがいをもって仕事をし、子供たちの豊かな成長を支えていけるよう、働き方改革を進めてまいります。保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

## ● いよいよ文化祭シーズンのスタートです

10月28日(月)、病弱教育部門病院訪問部の文化祭が始まりました。また、30日(水)からは武蔵分教室、31日(木)からは肢体不自由教育部門で文化祭が始まります。文化祭は、全校一斉に行う一番大きな学校行事です。子供たちは学習グループや学年で、この日に向けて一生懸命、準備や練習を重ねてきました。日頃の学習の成果や成長の様子を劇、合奏、模擬店などの形で発表します。文化祭は子供たちの成長をお客様に見ていただく場であるとともに、お客様の前で発表する体験を通して、また一つ子供たちが成長する場でもあります。保護者の皆様には、ぜひ文化祭に足をお運びいただき、子供たちが生き生きと発表する姿を御覧いただきたいと思っております。



## ● 学校評価アンケートへの御協力をお願いします

11月には学校評価を実施いたします。学校評価では児童・生徒、保護者、関係機関、教職員にアンケートを実施し、学校に対する御意見を寄せていただきます。アンケート結果につきましては集計、分析を行い、年度末の保護者会にて御報告いたします。そして、アンケートでお寄せいただいた皆様の声を、今後の学校経営に生かしてまいります。一人でも多くの保護者の皆様の御意見を学校経営に反映させていきたいと考えております。アンケートが配布されましたら、ぜひ回答の御協力をお願いいたします。学校評価アンケートに回答する際の判断材料の一つとして、学校だより、学習グループ通信、武蔵分教室だより、進路だより、生活指導だより、あいルーム通信など、学校からお配りしている通信類もぜひ御参考になさっていただけると幸いです。文化祭では、これらの通信類をまとめて御覧いただいたり、お持ち帰りいただいたりできる「情報発信コーナー」を設置いたします。「進路tube」の動画も放映いたします。ぜひお立ち寄りください。多くの皆様の声を学校経営に反映させ、より良い学校づくりを進めてまいりたいと思っております。



校長 鈴木 愛